

だいゆうちょう はなさ さとやま 大雄町・花咲く里山コース

夢のような美しい里山。訪れる人がみんな笑顔になれる、心あたたまる場所



歩いて、未病を改善！
神奈川県・京西地域ウォーキング No.21

「#県西ウォーキング」でSNSに
写真や感想をアップしよう♪



アクセス

Sスタート 伊豆箱根バス♀「仁王門」
伊豆箱根鉄道大雄山線「大雄山駅」から約3分

Gゴール 伊豆箱根バス♀「仁王門」
伊豆箱根鉄道大雄山線「大雄山駅」まで約3分

※バスの本数が少ないので事前にご確認ください。
※コース詳細は花咲く里山ホームページをご参照ください。
<http://www.hanasaku-satoyama.jp/>

歩行距離	歩行時間	消費カロリー
2.9km	56分	178kcal
高低差	歩数	
120.8m	3,817歩	

コースの魅力

【花木】大雄紅桜(3月)、しだれ桜(4月)、エンジェルトルナンペット(9月～11月)、ざる菊(10月下旬～11月下旬)、皇帝ダリア(11月)

【景観】棚田、里山から眺める足柄平野 【★選】神奈川県里地里山保全等地域



初心者にも
おすすめの
歩きやすい
コースだよ



標高グラフ



コースの概要

大雄山線の終点「大雄山駅」からバスで3分の「仁王門」で下車します。分岐を左に進みながら10分ほど歩くと、風光明媚な里山風景が広がります。秋にはざる菊まつりの会場となる民家横の広場に到着します。このあたりが季節ごとの花々を楽しめるスポットです。道なりに進み、左折して坂を上りきると車道に出ます。車道沿いに「仁王門」バス停まで戻ります。

「これぞ里山！」の感動風景と、そこにくらす人々のふれあい

こんなに美しい里山が神奈川に残っていたのか…。エリアに一步足を踏み入れた瞬間、美しい田園風景が広がります。季節ごとに表情を変える里山の美しさに思わず立ち止まります。ここは、地域の皆さんが大切に守ってきた大雄町の花咲く里山。

とても気さくな地域の皆さんは、人とのふれあいをとても大切にしています。そばづくり・田植えなどの体験やホテル鑑賞会、ざる菊まつりなど、豊かな自然を心から満喫できるイベントは、大人から子どもまで大満足です。誰もが心豊かな気持ちになれる、とてもぜいたくな里山を一度訪れてみてください！



※歩行距離、高低差、標高グラフは、国土地理院の地図データを参照。歩行時間、消費カロリー、歩数は、「成人男性：身長170cm、体重68kg」をモデルに計算。(元となる標高データの精度や計算方法による誤差が含まれています)。 ※各数値は、あくまで目安であり、年齢や体格、歩くスピードなどにより大きく変わることがあります。

※掲載情報は、令和4年10月現在のものです。



里山は、自然の勉強の場

里山のくらしは、自然との共存。普段意識する機会の少ない自然とともに生きる知恵を勉強できる場でもあります。里山の暮らしを知る一番の近道は、森や田畑の手入れ（間伐や草刈など）に参加してみることに。たくさんのメニューを用意しているので、気軽に参加してみてもいい。里山ライフがぐっと身近に感じられるはず。

詳しくは「かながわの里地里山」で検索（県HP）

里山ライフのこと、何でもお教えしますよ！
気軽に参加して。

花咲く里山の山崎さん



花・花・花…のパラダイス！



大雄紅桜(3月)
エンジェルトラネット
(9月～11月)

「ご当地」桜の大雄紅桜をはじめ、季節ごとに美しい花の姿を楽しめます。背景に広がる里山の絵になる風景。カメラを持って歩きたい！

ぎる菊を楽しみながら、里山を散策！



毎年10月下旬～11月下旬に代表的なイベント「ぎる菊まつり」が開かれます。1本の株に4,000個ほどの小菊が重なり合い、大きな丸い形を作る「ぎる菊」は見応えあり！地場野菜などの販売もあり賑わいます。

「未病」を改善すれば、人生はもっと楽しめる。
「かながわ県西地域」で未病を改善！！

ウォーキングMAP



ルールとアドバイス

- 1 ゴミは必ず持ち帰りましょう
- 2 植物・鳥・動物・虫などの採取・捕獲は絶対にやめましょう
- 3 ウォーキングMAPのルート以外には立ち入らない
- 4 自分に合った歩きやすい靴をはきましょう
- 5 水分の補給をこまめにしましょう

※本コースは、あくまで地域が推奨するルートであり、ウォーキング中の事故・けが等に関しては、一切の責任は負えません。各自の責任においてご利用ください。